

「第26回静岡県ニュービジネス大賞」表彰制度実施要領

一般社団法人静岡県ニュービジネス協議会では、ニュービジネスを育て地域産業の活性化を図るため、新しい技術の考案や活用、特色ある商品・サービスの提供を行うなど、新規事業開拓により、積極的に事業活動を展開している企業又は個人を対象に、「静岡県ニュービジネス大賞」を授与する顕彰事業を行っています。

1 選考対象

- (1) ニュービジネス大賞部門
- (2) 特別賞

2 応募期間／締め切り

- ・平成29年6月1日(木) ～ 8月31日(木)

3 審査機関

- ・一般社団法人静岡県ニュービジネス協議会（企画戦略委員会）

4 審査委員

「静岡県ニュービジネス大賞」第二次審査における委員

- ・委員長 奥村 昭博 静岡県立大学副学長
- ・委員 大石 勝彦 静岡県経済産業部 商工業局長
- ・委員 水谷 林蔵 静岡キャピタル(株) 代表取締役社長
- ・委員 望月 誠 (公財)静岡県産業振興財団 副理事長兼専務理事
- ・委員 鴛田 勝彦 (一社)静岡県ニュービジネス協議会 会長
(株)TOKAI ホールディングス 代表取締役社長
- ・委員 古谷 博義 (一社)静岡県ニュービジネス協議会 副会長・企画戦略委員長
(株)ウエルビーフードシステム 代表取締役

5 審査基準（詳細については、別途定める。）

- ニュービジネス大賞・特別賞
 - ・新規性(革新性・独創性)・収益性(成長性)・市場性(将来性)・社会性(環境・社会生活への貢献度)・起業家精神性(マインド)など

6 審査方法

- (1) 第一次審査（応募書類による審査・ヒアリング）
- (2) 第二次審査（プレゼンテーション）
 - ・日時：平成29年11月30日(木)
 - ・会場：三島市 三嶋大社

7 発表及び表彰

- ・「2017 静岡県ニュービジネスフォーラム in 東部」(11月30日午後)において表彰します。
- ・受賞者は、(公社)日本ニュービジネス協議会連合会が主催する次年度開催の「JNB ニッポン新事業創出大賞」表彰制度に推薦します。

8 応募について

(1) 推薦書類

推薦に必要な書類は、ホームページ(<http://www.snbc.or.jp>)事業計画内の「第26回静岡県ニュービジネス大賞候補推薦書」を印刷していただくか、又は、当協議会事務局までご連絡ください。

(2) 推薦方法

上記推薦書に必要事項を記入のうえ送付願います。自薦も受け付けます。

《応募の申込み先・問い合わせ先》

- ・一般社団法人静岡県ニュービジネス協議会／事務局
〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目6-8 TOKAIビル8F
TEL 054-273-4835
- ・一般社団法人静岡県ニュービジネス協議会／東部部会事務局
(株)東海保険事務所 TEL 055-933-3223
- ・一般社団法人静岡県ニュービジネス協議会／中部部会事務局
(株)ウェルビーフードシステム TEL 054-353-6868
- ・一般社団法人静岡県ニュービジネス協議会／西部部会事務局
(株)サカエ TEL 053-461-4521

後援機関・団体（申請中）

静岡県、静岡県立大学、静岡県商工会連合会、(一社)静岡県商工会議所連合会、静岡県中小企業団体中央会、(公財)静岡県産業振興財団、(公社)静岡県国際経済振興会、(一社)静岡県環境資源協会、(公財)しずおか健康長寿財団、静岡県東部地域コンベンションビューロー、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、富士市、御殿場市、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、函南町、清水町、長泉町、小山町、下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、富士商工会議所、富士宮商工会議所、沼津商工会議所、三島商工会議所、熱海商工会議所、伊東商工会議所、下田商工会議所、小山町商工会、御殿場市商工会、裾野市商工会、長泉町商工会、清水町商工会、沼津市商工会、芝川商工会、富士市商工会、河津町商工会、東伊豆町商工会、南伊豆町商工会、松崎町商工会、西伊豆町商工会、伊豆市商工会、伊豆の国市商工会、函南町商工会、(株)静岡新聞社・静岡放送(株)、中日新聞東海本社、(株)テレビ静岡、(株)静岡朝日テレビ、(株)静岡第一テレビ、朝日新聞社静岡総局、産経新聞社静岡支局、日本経済新聞社静岡支局、読売新聞社静岡支局、毎日新聞社静岡支局